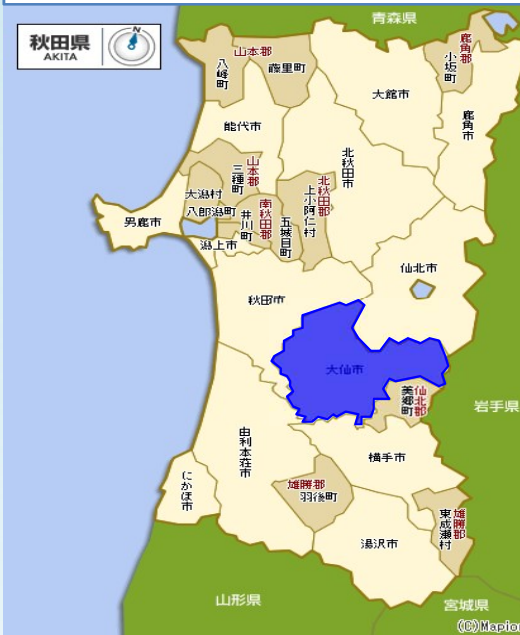


大仙市刈和野地区 都市再生整備計画事業





本地区は、かつて街道の宿場町であり、人や物資の運搬など川港町の商都として栄え、今も僅かにその面影を残します。また、県内においても有数の穀倉地帯となっており、秋には黄金色の稲穂が耕地に広がります。この地区では、毎年2月10日に国指定重要無形民俗文化財に指定される「刈和野の大綱引き」が開催されており、秋田の冬を代表する行事の1つです。近年は、後継者の不足など様々な課題を抱えるが、保存会を中心に、500年以上続く伝統を大切に守りながら活動しています。



秋田県大仙市刈和野地区
人口 3,622人(平成27年)



「刈和野の大綱引き」引き合いの様子



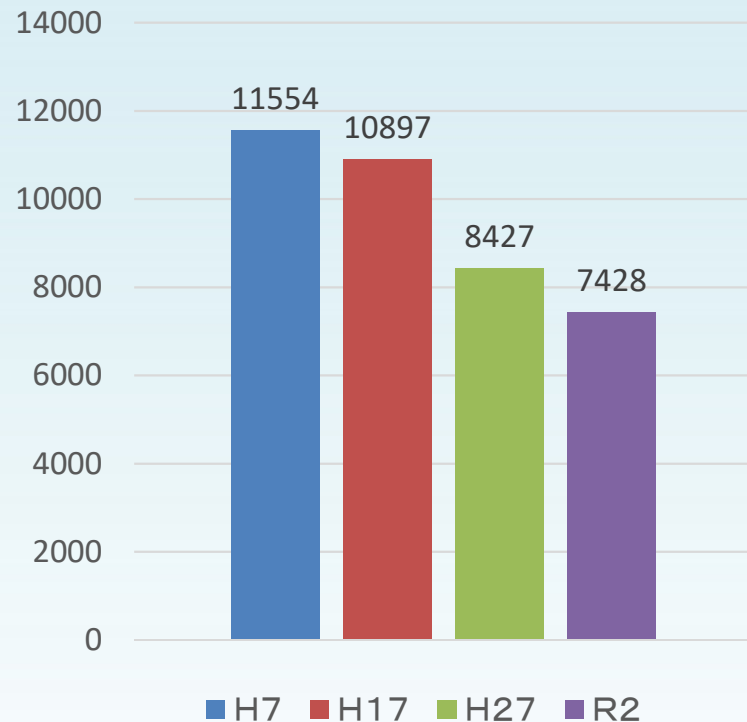
観光秋田30景 大佐沢公園

○既存の生涯学習施設である「西仙北中央公民館」は、昭和54年に建設され、地域の文化・活動・交流の拠点として利用されてきたが、建築から40年が経過し、老朽化が顕著となってきたことや、3階建ての施設であるにもかかわらずエレベーターが設置されていないなど、利用者の多くを占める高齢者にとっては大変不便であり、施設の改善を求める声が多くあがるようになっていた。

また、同施設及びその敷地は近隣3町内の災害時避難施設（収容人数1,300人）に指定されているが、耐震補強等の対策が必要との診断がなされており、利用者の安全や避難施設としては心もとなく、機能の強化が必要とされた。

○この地区で行われている「刈和野の大綱引き」は、500年以上続く伝統行事であるが、地域の著しい人口の減少や、運営に携わる人員の高齢化・後継者不足などの様々な課題を抱えており、行事の維持や継承が懸念されている。

大仙市西仙北地域(刈和野地区を含む)の人口の推移



～伝統継承～
子どもから大人まで協力して綱づくり



大仙市立西仙北中央公民館



○計画概要

- 面積：37.8ha
交付期間：平成31年度～令和3年度
事業費：全体 882.5百万円（国費：382.3百万円）
事業内容：地域生活基盤施設、高次都市施設（ほか）

○整備方針

- 既存生涯学習施設を更新し、地域住民が活動・交流する場を創出する。
 - ・大綱交流館を整備し、地域コミュニティ活動や住民の交流を促進し、地域の活性化を図る。
 - ・展示コーナーや作業棟を設け、行事の歴史等を紹介するほか、作業体験ができる施設として整備し、伝統行事の継承と活用を図る。
 - ・地域行事や地域資源を活用した地域住民が主役となる事業を展開し、住民が主体的にまちづくりに取り組む環境を創出する。
- 地域の伝統行事や文化イベント等と連携した回遊性の向上
 - ・観光案内板等を設置するほか、大綱を展示している刈和野大綱展示場を改築し、PR効果を高めるとともに、刈和野駅を起点としたまちなか回遊の促進を図る。

○目標を定量化する指標

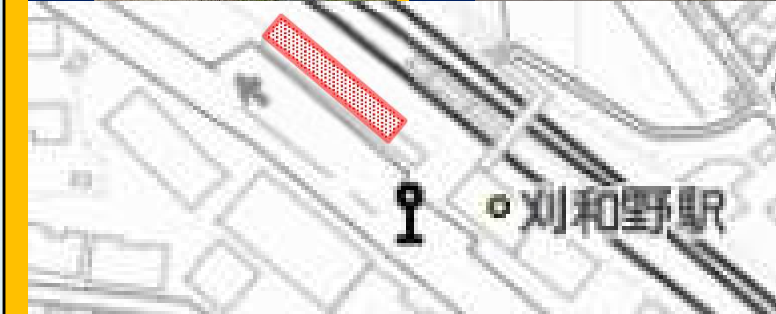
指標名	単位	従前値（H29）	目標値（R3）
（仮称）大綱交流館の年間利用者数	人／年	21,952	30,000
地域活性化に関する地域住民満足度	5段階評価	3.09	3.50
刈和野の大綱引き関連イベント参加者数	人／年	7,858	12,058



★提案事業 地域創造支援事業

刈和野大綱展示場改築事業 (A=156㎡)

老朽化が著しい展示場を更新。沿線にある立地を生かした施設とすることで、行事のPR効果の向上と回遊スポットとして地区の観光力向上を促進する。



■基幹事業 地域生活基盤施設

案内サイン等設置事業

観光案内板等を設置し、回遊性の向上やまちなか歩きを促進。

★基幹事業 高次都市施設

(仮称) 大綱交流館整備事業 (A=2,418㎡)

人口減少や長寿社会といった地域の実情に沿ったダウンサイジングを図りつつ、地域コミュニティ活動及び交流と伝統行事の継承活動を促進する。



■施設概要

所在地：秋田県大仙市刈和野字愛宕下24-1

敷地面積：5,743.71m²

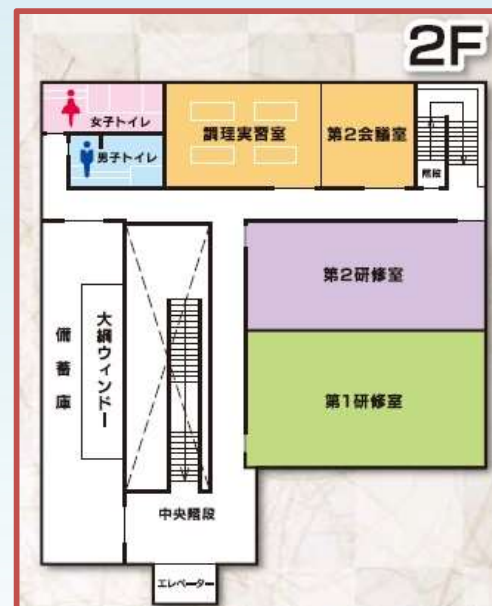
構造規模：鉄骨造・地上2階建て

建築面積：1,373.15m²

延床面積：1,952.64m²

刈和野の大綱引きを伝える

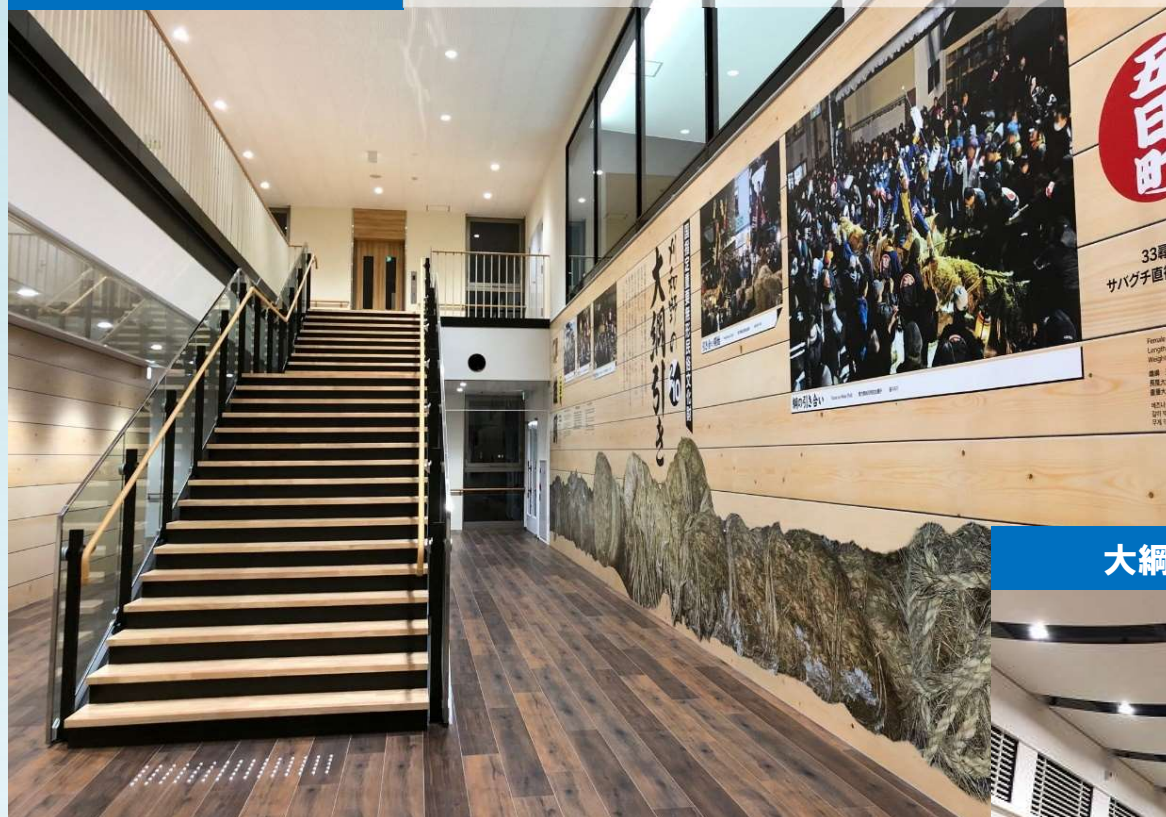
地域の活動と交流の拠点として



1 F 伝統行事の雰囲気を楽しめる空間

ホール

伝統行事を伝える壁面パネル



展示コーナー



大綱ホール



ヨガ教室

大綱ウィンドー

迫力のある原寸大の大綱を展示



調理室



研修室

生涯学習活動や地域住民のふれあい・交流の場として



スマホ教室



DIY教室



展示企画

■ 施設概要

所在地：秋田県大仙市刈和野字愛宕下24-1

構造規模：木造・平屋建て

建築面積：472.64㎡

大綱の製作や作り方を後世へ伝える

作業を見学したり、体験する



綱づくりの様子



伝統継承への取り組み

■施設概要

所在地：秋田県大仙市刈和野字愛宕下106-5

構造規模：鉄骨造・平屋建て

建築面積：202.95㎡

延床面積：198.00㎡

直径80cm×長さ34mの大綱

※行事で使用する大綱は直径80cm 長さ100m以上 重さ20t

伝統行事のPRとまちなか回遊を促進



展示作業の様子



大綱展示エリア



展示資料エリア

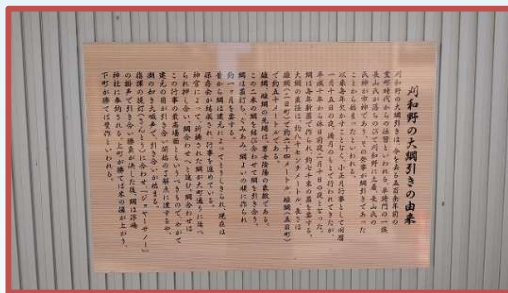


伝統行事「刈和野の大綱引き」が行われる当日は、臨時の案内板や誘導表示板を設置するが、事業地区の刈和野は入り組んだ道が多く、駅や駐車場から会場までのアクセスが非常に分かりにくい。また、行事が行われる当日以外は観光力が著しく低下し、まちなかを回遊するポイントも少ないことから、主要な施設に案内サインや誘導サイン等を設置し、まちなかの回遊を促すとともに、大綱交流館や大綱展示場との相乗効果による観光力の向上を期待する。



誘導サイン

※蓄光パネルを採用し、夜間の視認性を確保



※由来や位置サインを設置し、回遊性を向上



案内サイン

※周辺施設の情報をピクトグラムや記号を用いて表記し、誰が見ても分かりやすいデザイン

農業の機械化や農家の高齢化により、伝統行事の大綱製作に欠かせない稲わらの確保は大きな課題の1つとなっており、その課題解決に向けた取り組みとしてスタートしたプロジェクト。地域と学校と一緒に課題解決に取り組みながら、農業体験や食育に繋がる学習の場とし、相乗効果を得られる取り組みとした。



田植え作業



稲刈り・はさ掛け作業



新米を味わう

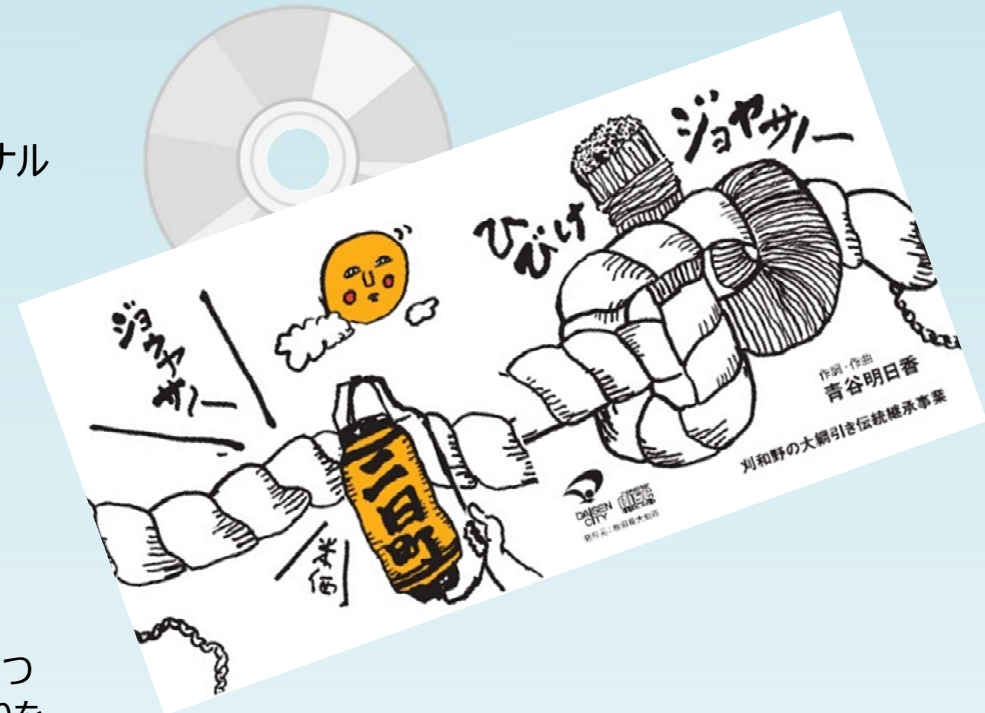


オリジナル楽曲の制作

地元の大仙市出身シンガーソングライターに依頼し、伝統行事「刈和野の大綱引き」をイメージした、オリジナルの楽曲を制作。

行事をテーマにしたオリジナル楽曲

当日の盛り上げやPRを期待



提灯の絵付け体験

行事の勝敗を左右する提灯は大綱引きの象徴の1つであり、オリジナルの提灯を制作して、地域の盛り上げを高める。



○目標指標の達成状況

指標名	単位	定義	従前値 (H29)	R2	R3	目標値 (R3)
大綱交流館利用者数	人／年	大綱交流館及び大綱の里伝承館の年間利用者数	21,025	6,152	10,621	30,000
地域活性化に関する地域住民満足度	5段階評価	地域活性化に関する地域住民の満足度	3.09	3.07	3.18	3.50
刈和野の大綱引き関連イベント参加者数	人／年	刈和野の大綱引き及び関連イベントへの参加者数	7,858	925	1,521	12,058

※刈和野の大綱引き関連イベント参加者数については、新型コロナウイルス感染拡大により綱引き行事は中止しているため、関連イベントのみの参加者数としています。

○大綱交流館及び大綱の里伝承館の利用者数

